



「まわる」をテーマに、6組の作家を紹介します
はじまりの美術館と一緒に、いろんな「まわる」にふれてみます

展覧会概要

「ぐるぐるまわってみる」

会場：はじまりの美術館（福島県耶麻郡猪苗代町新町 4873）

会期：2025年4月12日（土）～7月6日（日） 10:00～18:00

※火曜休館

※4月29日（火）・5月6日（火）は祝日のため開館、4月30日（水）・5月7日（水）は振替休館


料金：一般 500 円、高校生以下・障がい者手帳をお持ちの方および付添いの方（1 名まで）無料

出展作家：アグネス吉井、EMI、タムラサトル、パンタグラフ、藤本正人、望月茂徳

主催：社会福祉法人安積愛育園 はじまりの美術館

協力：社会福祉法人さふらん会 さふらん生活園、社会福祉法人やまなみ会 やまなみ工房、
TEZUKAYAMA GALLERY、MAKI Gallery

後援：福島県、福島県教育委員会、猪苗代町、猪苗代町教育委員会、あさかホスピタルグループ

お問い合わせ先：  はじまりの美術館（担当：大政）

〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町 4873

TEL：0242-62-3454

FAX：0242-23-8185

Mail：otoiawase@hajimari-ac.com

展覧会コンセプト

ぐるぐる、その場でまわってみる。
ぐーんと、おおきくまわってみる。
くると、ちいさくまわってみる。

あそびや運動、スポーツなど、様々な場面で「まわる」ことがあるかもしれません。

今回のはじまりの美術館の企画展では、まわることに注目し、6組の表現をご紹介します。

まわることは、少しだけ日常から遠いことに感じるかもしれません。
ですが、誰かにとっては心地のよい時間だったり、
また誰かにとっては必要な手段だったりするかもしれません。

さらにまわることは、遠心力や渦など、回転する方向とは異なる向きへ、
別のエネルギーが生まれるようにみえることもあります。
アートや美術館も、実は、そんな不思議な力をもっている場所のひとつではないかと考えます。

一緒にここで、いろんな「まわる」にふれて、
自分の力だけでは生み出せない力に、身をゆだねてみませんか？
展覧会を通して一緒にまわると、少しだけ、世界の見え方や感じ方が変わってくるかもしれません。

本展の見どころ

1. 「まわる」をテーマに6組の作家を紹介！

普段あまり意識しないけれど、実は身近な「まわる」という行為。
何かから刺激を受けて身体的にまわったり、さまざまなまわるものに出会ったりして、
「まわる」ことによって生まれるエネルギーを味わいます。

2. 体験できる作品も展示！

来館者の五感を刺激する、さまざまな作品を展示します。実際に手を動かしたりまわしたりする
ことで、展示室を出たあとも、少しだけ世界の見え方や感じ方が変わってくるかもしれません。

3. 会期中にはイベントやワークショップを開催！

「まわる」を手がかりに、みんなでお話ししながら展覧会を鑑賞したり、出展作家とまちなかを巡り
ながら体を使った体験をしたり、様々なイベントの開催を予定しています。

出展作家

アグネス吉井（あぐねすよし）

2016年結成。関東在住。

街を歩き、外で踊る、2人組ダンスユニット。短い映像を数多く SNS に投稿している。アグネス吉井のダンスは場所の特性によって振り付けられ、身体ではなく場所が主役となる。毎月どこかの街を訪ねて短いダンスを制作するプロジェクト「もやよし」を2017年1月から継続中。作品は全て Instagram@aguyoshi で見ることができる。SNS での作品発表以外にも、ワークショップ、野外フェスティバルやアートイベントでのパフォーマンス、映像コンテンツや演劇への振付・出演などを行う。



アグネス吉井《水平 Horizontal》2023年

EMI（えみ）

1982年滋賀県出身、在住。

2000年から『やまなみ工房』に所属 自ら選んだ色の絵の具で描かれる線描のモチーフは判別が難しいが、彼女の中ではパターンをなしており右腕をダイナミックに動かし描いていく。作品の題名はすべて「とり」。職員とのコミュニケーションを楽しみにする創作時間は、時折大きな声で笑っては手を動かし、彼女の満足感が絵画として生まれいく。彼女の独特な色彩感覚や流れるように描かれる線は躍動感に満ちている。



EMI《とり》2014年

タムラサトル

1972年栃木県出身。

1995年 筑波大学 芸術専門学群 総合造形卒業。日本大学 芸術学部 デザイン学科 非常勤講師、武蔵野美術大学 造形学部 彫刻学科 非常勤講師。「まわるワニ」、「後退するクマ」、「登山する山」、「粉々にくだけるプラスチックモデル」、「最終的に燃える洗濯機」、「バタバタ音を立てる布」、「端数がない重量の彫刻」、「開放的なスイッチ」、「動き続ける図形もしくは文字」、「10回たたき装置」、「空間を最大限に使用しただけインスタレーション」「中 1 英語のセンテンスを彫刻にする」などを制作・発表。



タムラサトル《スピנקロコダイル・ガーデン》2014年～2022年
TEZUKAYAMA GALLERY Viewing Room
photo by Hyogo Mugyuda

パンタグラフ

1998年より横浜市を拠点に活動。

井上仁行による立体造形・アニメーション制作のアーティストユニット。書籍表紙、広告グラフィック制作、CM、短編アニメーション、ゾートロープ制作など幅広い分野で活動。作品やワークショップを通じて“実物”の存在感や“動き”の本質を探る。著書に『造形工作 アイデアノート』、『パラレルワールド御土産帳』、『メディア工作 ワークブック』など。日本アニメーション協会会員。



パンタグラフ《ストロボの雨をあくる》2015年
created for Exhibition “Motion Science” at 21_21 DESIGN SIGHT,
2015

藤本 正人 (ふじもと・まさと)

1967年愛知県出身、在住。

藤本さんにとって、輪ゴムで留めた紐付きのカセットテープは、気持ちが安定するアイテムで、手にしてくるくると回る様子を眺めながら一日を過ごすほど大好きで大切なものです。言葉を発することができない彼は、テープを分解して人に直してもらったりすることで、コミュニケーションを取ります。カセットテープは磁気テープ部分が上向きになった状態で輪ゴムを中央の安定する位置にして、差し糸を20センチ程伸ばしたものです。



藤本正人《Negative capability ーくつろいでいられる能力ー》
1985年～

望月 茂徳 (もちづき・しげのり)

1977年千葉県出身、京都府在住。

コンピュータと人との関わり方や、インタラクティブな体験デザインを可能にするテクノロジーに「わくわく」「ちょっと不思議」のスパイスを加えたメディアアート／インタラクティブメディアを専門分野とする。人を惹きつけ、参加や関係構築を促すインタラクティブメディアが、特別な支援を必要とする人々や障害のある人々における創造的な活動への参加をどのように促進するかを着眼点とした研究にも関心を持っている。独立行政法人情報処理推進機構より「天才プログラマー／スーパークリエイター」認定。立命館大学映像学部教授。博士（工学）。



望月茂徳《車椅子 DJ》2012年～

・まわってみる展をまわる鑑賞ツアー

2025年4月12日（土）、5月10日（土）、6月21日（土）

各回 14:00～14:30 参加費：無料（要観覧料） ※予約不要

はじまりの美術館スタッフと参加者のみなさんとお話をしながら展覧会をみてまわるツアーです。

一緒にお話しながら展覧会をまわってみましょう。

・寄り合い ～美術館に集まって話してみる～

2025年4月12日（土）、5月10日（土）、6月21日（土）

各回 14:30～15:30 参加費：無料 ※予約不要

はじまりの美術館で開館前から実施してきた「寄り合い」。地域の方とつながり、ともに様々な活動に取り組む場です。

4月の寄り合いでは、「まわる」をテーマに体験やエピソードなどを持ち寄って話します。

集まったメンバーで、次回話してみたいテーマを決めます。

・アグネス吉井ワークショップ「街はどんなかたち？カラダで巡る猪苗代」

2025年5月17日（土） 13:00～15:00

参加費：1,000円（高校生以下無料）

定員：10名 ※要予約※小学生以下は保護者の方のご同伴をお願いします。

出展作家であるまち歩きダンスユニット「アグネス吉井」のお二人と一緒に猪苗代の町中をまわって、様々な場所のかたちをカラダで味わってみます。

日常のなにげない風景が、カラダを動かしたくなるきっかけになるかもしれません。

雨天時は、はじまりの美術館内での活動になります。

・はじまるしえ ーぐるっと開館11周年！ー

2025年6月1日（日） 10:00～15:00

入場無料（企画展は要観覧料） ※雨天決行、荒天中止

会場：はじまりの美術館 西側駐車場（福島県耶麻郡猪苗代町新町 4873）

※お車でご来場の方は、臨時駐車場をご利用ください。

・常設ワークショップ「みんなの『まわる』」

参加費：無料 ※開館中随時参加可能、予約不要

あなたの好きな「まわる」ことや、「まわる」にまつわるエピソードを、ぜひ会場に残してみてください。

広報用画像ご希望の方・取材をご希望の方は、はじまりの美術館までご連絡ください

お問い合わせ先：  はじまりの美術館（担当：大政）

〒969-3122 福島県耶麻郡猪苗代町新町 4873

TEL：0242-62-3454

FAX：0242-23-8185

Mail：otoiawase@hajimari-ac.com